

2018年8月吉日

大阪大学ライフサイエンス系研究室
新規医療開発に関する交流についての協定締結機関
関係各位

革新的医療技術創出拠点プロジェクト
橋渡し研究戦略的推進プログラム
大阪大学拠点 拠点長 澤 芳樹

橋渡し研究戦略的推進プログラム
(国立研究開発法人日本医療研究開発機構)
2019年度新規研究シーズ募集のお知らせ

平素より大阪大学医学部附属病院未来医療開発部および日本橋渡し研究アライアンス (Alliance for Clinical Translation of Japan ; ACT japan) の活動にご理解とご支援を頂き、厚くお礼申し上げます。

大阪大学医学部附属病院未来医療開発部では、優れたバイオ・医歯薬学系シーズを早期に実用化するため、2007年度以降、文部科学省「橋渡し研究支援推進プログラム」、「橋渡し研究加速ネットワークプログラム」、厚生労働省「早期・探索的臨床試験拠点整備事業」、また、2016年度からは国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (以下、「AMED」)「革新的医療技術創出拠点プロジェクト」の拠点として、知財、製剤、非臨床試験、臨床治験などに関する機能や人材の整備を進め、基礎研究シーズの研究開発をご支援してまいりました。

一方、AMEDでは、2017年度より「橋渡し研究加速ネットワークプログラム」の後継プログラムとして「橋渡し研究戦略的推進プログラム」が実施されており、これまでに整備されてきた革新的医療技術創出拠点の基盤を活用しつつ、全国の大学等の拠点において、他機関のシーズの積極的支援や産学連携を強化し、大学等発の有望なシーズを育成することで、革新的な基礎研究の成果を臨床研究・実用化へ効率的に橋渡しができる体制を構築し、革新的な医薬品等をより多く持続的に創出することを目標としています。

そこで本学では、今後も引き続きシーズの研究開発の支援を継続、推進するため、本学並びに本学と協定を結ぶ研究機関の研究者の方々に、本プログラムの研究費を利用して開発を進めていただきたいと考えております。実用化を目指す革新的な医療シーズを「研究シーズ」としてご登録いただきたく広く募集致します。

つきましては、別紙1の募集要領をご覧いただき、奮ってご応募いただきますよう、お願い申し上げます。

送付物：

- 別紙1 橋渡し研究戦略的推進プログラム 2019年度大阪大学研究シーズ募集要領
- 別紙2 様式1「研究シーズ(新規・継続)提案書」
- 別紙3 様式2「未来医療開発部 シーズ支援中止希望届」
- 別紙4 様式3「現状報告」

問 合 先：大阪大学医学部附属病院未来医療開発部
〒565-0871 吹田市山田丘2-2
最先端医療イノベーションセンター4階
担 当：名井 陽、岡田 潔、江副 幸子
事務担当：増井 徳子、乗岡 彩
電 話：06-6210-8291 FAX：06-6210-8301
e-mail：support@dmi.med.osaka-u.ac.jp (様式送付先)
：actjapan@dmi.med.osaka-u.ac.jp (ACTjapanに
関する問い合わせ先)

別紙

ACT japan協定機関一覧

	機関名
1	和歌山県立医科大学
2	山口大学
3	奈良県立医科大学
4	順天堂大学
5	富山大学
6	香川大学
7	東京大学医科学研究所
8	福岡大学
9	徳島大学
10	(財)先端医療振興財団
11	国立循環器病研究センター
12	兵庫医科大学
13	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
14	近畿大学医学部
15	大阪医科大学
16	関西医科大学
17	高知大学医学部
18	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
19	愛媛大学大学院医学系研究科
20	大阪市立大学大学院医学研究科
21	国立病院機構大阪医療センター
22	府立大阪国際がんセンター
23	広島大学大学院医歯薬保健学研究科
24	鳥取大学大学院医学系研究科

グリーン=締結内定機関